

これまでの合併特例債の使い道と今後の予定をお知らせします。

笠間市では、合併特例債を笠間市総合計画に基づいた事業で市の一体性を高めたり、均衡ある発展や住民福祉の向上を実現したりするため、特に必要な事業に活用しています。

具体的には、旧市町を結ぶ道路の整備や地域の発展に必要な駅周辺の整備、小中学校などの耐震化や児童館の整備など市民の生活に身近な事業に活用しています。平成18年度から平成23年度（予定）までの6年間で道路の整備や学校の耐震化などに約81億円を活用しています。

これまでの合併特例債の主な使い道や今後の予定についてお知らせします。

合併特例債とは

合併特例債とは、合併した市町村が、新しいまちづくりのため、新市建設計画に基づいて、特に必要な事業の財源として借り入れることができる地方債（借入金）のことをいいます。

合併特例債の活用は、合併初年度を含む10カ年度（笠間市では平成27年度まで）に限られます。

なお、活用する事業費のおよそ95%（充当）まで借り入れることができます。借り入れた地方債の将来支払う元利償還金の70%が普通交付税によって措置されます。



岩間駅駅舎・自由通路完成イメージ

これまでの使い道

新しい笠間市が平成18年3月19日に誕生し、平成18年度から、旧市町を結ぶ道路や老朽化が進んでいた小中学校の耐震補強などの事業がスタートしました。

平成18年度

主な道路整備事業

○友部1級12号線（平町↔大古山）、大淵飯田線、岩間八郷線

学校施設等整備事業

○友部中学校（耐震補強）
平成18年度はこれらの事業などで合計5億2,010万円を活用しました。

平成19年度

主な道路整備事業

○上町大沢線、笠間小原線

都市整備事業

○岩間駅周辺整備
平成19年度はこれらの事業などで合計10億6,770万円を活用しました。

平成20年度

主な道路整備事業

○南友部平町線、友部2級10号線（住吉↔湯崎）、友部池野辺線

都市整備事業

○岩間駅周辺整備、稲田駅前トイレ整備
平成20年度はこれらの事業などで合計14億9,320万円を活用しました。

平成21年度

主な道路整備事業

○岩間八郷線、友部池野辺線、友部1級12号線（平町↔大古山）、大淵飯田線

学校施設等整備事業

○岩間中学校

都市整備事業

○岩間駅周辺整備
平成21年度はこれらの事業などで合計17億9,110万円を活用しました。

平成22年度

南友部平町線、上町大沢線、来栖本戸線などの幹線道路整備や、岩間駅周辺の整備を進めました。また笠間小学校、岩間第三小学校体育館の耐震補強が完了しました。

主な道路整備事業

○南友部平町線 1億3,380万円
○来栖本戸線 3,820万円

○友部1級5号線（小原） 4,210万円

学校施設等整備事業

○岩間中学校 7,340万円

○笠間小学校（耐震補強） 1億2,320万円

○岩間第三小学校体育館（耐震補強） 2,700万円

都市整備事業

○岩間駅周辺整備 1億9,770万円
平成22年度はこれらの事業などで合計8億4,920万円を活用しました。



岩間中学校新校舎

平成23年度

笠間中学校、六戸小学校の耐震補強や笠間学校給食センターの整備を予定しています。道路整備では、南友部平町線等の整備を進めます。また、子育て支援のための複合施設である児童館を整備します。

学校施設等整備事業

- 笠間中学校（耐震補強） 1億8,140万円
- 六戸小学校（耐震補強） 1億 700万円

笠間学校給食センター

- 笠間学校給食センター 4億 960万円

主な道路整備事業

- 南友部平町線 9,050万円
- 来栖本戸線 5,480万円
- 上町大沢線 5,190万円

福祉施設整備事業

- 児童館 1億2,100万円

平成23年度はこれらの事業などで約24億円の合併特例債の活用を予定しています。

今後の使い道

現在まで進めてきた幹線道路の整備や学校の耐震補強、武道館の整備などへの活用を予定しています。

また、まちづくり振興基金を設置し、合併特例債終了後の新市の一体感の醸成と均衡ある発展に資する事業の財源としての活用を予定しています。

主な道路整備事業

- 来栖本戸線 3億9,220万円
- 南友部平町線 2億6,440万円

都市整備事業

- 岩間駅東大通り線（延伸分） 2億9,100万円
- まちづくり振興基金積立事業 16億9,100万円

（平成23年度から積み立てを開始します）

合併特例債は、合併後10年間の限定的な制度です。非常に有利な財源ではありますが、借入金であることに変わりはありませんので、真に必要なものを厳選し、有効に活用していきます。

【問合せ】

財政課 内線217



合併特例債活用事業

道路整備事業

(単位：百万円)

事業名	事業年度	事業費	借入(予定)額
大洲飯田線	H18~H22	587.9	289.9
友部池野辺線	H18~H22	550.7	268.9
友部1級12号線(平町~大古山)	H18~H21	919.7	424.3
友部2級10号線(住吉~湯崎)	H18~H22	524.3	251.8
岩間八郷線	H18~H21	521.3	273.8
南友部平町線	H18~H27	1,250.0	787.1
来栖本戸線	H19~H26	1,200.0	558.2
その他の道路整備		3,208.2	1,510.5
小計		8,762.1	4,364.5

都市整備事業

(単位：百万円)

事業名	事業年度	事業費	借入(予定)額
岩間駅周辺整備	H18~H23	2,899.4	1,644.9
岩間駅東大通り線	H21~H27	830.0	354.8
その他の都市整備		240.1	130.8
小計		3,969.5	2,130.5

林道整備事業

(単位：百万円)

事業名	事業年度	事業費	借入(予定)額
林道本戸前山線	H20~H21	51.8	24.5

学校等整備事業

(単位：百万円)

事業名	事業年度	事業費	借入(予定)額
友部中学校	H18~H19	805.5	589.0
岩間中学校	H20~H22	1,391.7	793.8
笠間中学校	H22~H23	302.9	191.8
笠間学校給食センター	H23~H24	779.6	672.3
その他の学校等整備		916.3	558.2
小計		4,196.0	2,805.1

その他

(単位：百万円)

事業名	事業年度	事業費	借入(予定)額
児童館	H22~H23	169.1	123.4
まちづくり振興基金積立	H23~H26	1,780.0	1,691.0
児童クラブ、庁舎整備等		317.8	191.3
小計		2,266.9	2,005.7
合計		19,246.3	11,330.3

○合併特例債起債可能上限額 約322億円

合併特例債借入(予定)額 約113億円

(現在予定している借入の総額です。起債可能上限額の約35%となります)

○まちづくり振興基金への積立上限額 約26億7千万円

まちづくり振興基金への積立予定額 約17億8千万円

(積立上限額の約67%)

*笠間市では、約321億円の合併特例債の活用が可能ですが、合併協議会において、これをすべて活用するのではなく、道路や学校の耐震化などの真に必要なものに活用するとしており、今後もこの方針を基本に、財政状況等と照らし合わせながら活用する予定です。

「笠間市民」結婚応援

笠間市民の皆様へ
・笠間市に感謝をこめてこれからも
ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

特典

- 衣裳何着でも50%OFF
- ご両家にモーニング&留袖各1着レンタル無料サービス
—その他特典をご用意(詳しくはお問合せ下さい)—

※当館で結婚式を挙げられる方※笠間市に在住の方
※他のプランとの併用はできません。

家なか結婚式

自宅で祝うアットホームな結婚式(出張結婚式)

- ・ご家族様の顔あわせや、ご親族だけの少人数結婚式を自宅で挙げてみませんか？
- ・料理人が出張して自宅で調理を
- ・美容師が出張して自宅で着付を

※内容は当社基準とさせていただきます。
※詳しくはお問い合わせください。

本格的な大聖堂で外国人牧師による感動的な結婚式を!

小さな結婚式

平日 59,800円

土日祭日 118,000円

- 【内容】●教会式●結婚証明書●ブライズルーム
- ウェディングドレス・タキシードレンタル料
- 新郎着付料●新婦着付料
- 小物●写真(6ツ切/1ポーズ)

神前式・人前式もご用意

結婚相談所
縁結び相談賜ります。
入会金・年会費無料
個人情報厳守いたします。